

「学力向上ポートフォリオ(学校版)」

～ 「真の学力」 育成の継続的な取組を目指して ～

＜本年度の学力向上基本方針＞

生き生きとした笑顔あふれる指っ子の育成
— 自分の考えをもち、豊かに伝え合う児童の育成 —

＜本年度の学力向上策＞

1 基礎・基本の確実な定着

- (1) 「分かる授業」の実施
- (2) 『たけのこタイム』の充実
- (3) 家庭での学習習慣の定着
 - ・基礎学力定着プログラムの活用
 - ・学年日より「たけのこらむ」の掲載

2 指導方法の工夫改善

- (1) 指扇小ベーシックの作成・見直し
- (2) 算数コーナー、国語コーナー活用と工夫・改善
- (3) 校内課題研究『国語力の向上』の推進（言語活動の充実）
 - ・ICTを効果的に活用した授業
 - ・読書習慣の定着

3 小・中一貫教育の推進

- (1) 学習規律の徹底（身構え・物構え・心構え）
- (2) 合同研修会、授業研究会の充実
- (3) 中学校教員によるTTの授業
- (4) 「つばみの日」の充実

＜本年度の振り返り＞

学習状況調査では、算数において昨年度の自校の結果より向上が見られた。昨年度より継続して取り組んでいる基礎・基本の習熟学習「たけのこタイム」や「家庭学習カード」が成果の一つと考えられる。国語においては、「話すこと・聞くこと」の領域で昨年度の結果より向上した。学校課題研究として国語力向上に向けた取組を実践してきたが、「自分の考えをもつこと」「豊かに伝え合うこと」に関わる能力が少しずつ向上してきているといえる。今後は、「書くこと」「読むこと」の領域での向上を目指し、「たけのこタイム」の内容の見直し・充実や、読書に対する意欲を高め、読書習慣が定着する取組等の工夫・改善を行っていく。